

# 図書館へ 行こう！

港区立青山中学校  
図書館だより 10、11月号  
学校長 中田 和直  
学校司書 武田 優子  
図書館支援員 石神 恵

後期図書委員会始動！！  
活動目標は「本、気になる」  
に決まりました。新しい図書委員会の  
メンバーにご期待ください。

ようやく涼しくなってきました！  
というか、寒い??  
図書館にもコタツが欲しい！



10月といえば、ハロウィーン！  
日本独自の変化を遂げて、すっかり定着した  
気がするね。



コスプレ集会のような日本のハロウィーン  
だけど、アメリカではお化けや魔女などの  
怖い格好が本来の姿だよ。



## マナ VIVA!Time

青山中図書館では、閉館日を除き放課後 **16:45** まで読書/  
自習をする生徒のために図書館を開放しています。

「英語検定」「漢字検定」「数学検定」の問題集や高校受験関  
連の本もありますので、ぜひ活用してください。

友達と一緒に図書館に来てくださいね。



### 名作まちがいがし

#### 『黒猫』

エドガー・アラン・ポー

語り手の「私」は、昼夜を問わずつきまとう黒猫におび  
えていました。眠りの中でも悪夢にうなされ、目覚めると  
黒猫が胸に乗っていて、その熱い吐息が顔にかかります。  
ずっしりと重く、払い落とすこともできません。

下の2枚の絵の違いを5か所見つけてください。



**作品の概要・解説**  
語り手である「私」は、プル  
ートと名づけた黒猫を飼って  
いました。私は本来は動物好き  
でしたが、酒に溺れて次第に痲  
痺持ちになり、ついには衝動的  
にプルートを殺してしまいま  
す。良心の呵責に苦しむ私の元  
にブルートにそっくりな黒猫  
が現れ、すぐに飼い始めます。  
しかし、ブルートのことが頭か  
ら離れず、やがてその黒猫を怖  
れるようになります。ある時、  
地下室に降りていった私は、後  
ろから黒猫が自分を突き落と  
そうとしていると思ひ込み、ま  
たもや突発的な怒りにかられ  
て黒猫を殺そうとして、さらな  
る惨劇と恐怖に私はのみ込ま  
れていきます。

本作は、アメリカの詩人・小  
説家のポー（一八〇九〜一八四  
九年）の恐怖小説の短編です。  
ただの怪談にとどまらず、衝動  
的に理性に反した行動をして  
しまう、人間の天邪鬼的な心理  
を描いているのが特徴です。ポ  
ーの作品にはほかに心理の  
矛盾がテーマのものがあり、  
「天邪鬼」が知られています。  
なおポー自身にも飲酒癖が  
あり、泥酔が死因になったとも  
いわれています。

間違い探しの答えは図書館でチェック！

### 10月11月のカレンダー

月	火	水	木	金	土	日
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	11/1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27

★学校司書 武田優子  
後期図書委員会が始まりました。図書委員  
と一緒に、より良い図書館にしてい  
きます。ウェルカム企画で後期の目標を書いた  
特製ハロウィーンしおりを用意しました。青  
中図書館で本を借りてくださいね！

★図書館支援員 石神恵  
一気に秋らしくなりました。急な気温の変化  
に着る服を選ぶのも、なかなか難しいです  
ね。体調管理に気を付けて、温かく過ごしま  
しょう。

## 書評合戦やPOPコンテストってなに？



港区立図書館主催

ポプラ社主催



後期図書員会の活動目標は

# 「本、気になる」

に決まりました。

10月中に本を借りるひとは

後期図書委員会の目標が書かれた特製の

かわいいハロウィーンしおり

を用意しました。



みなさんは、自分が読んで面白かった本を友達に紹介したことはありますか？

港区立みなと図書館で毎年開催されている、「中高生書評合戦/POP バトル」の最終選考作品20点が決まり、図書館にポスターが展示されています。投票は終わりましたが、読んだ本の紹介と共に色々なイラストが描かれたPOP（書評）には「この本はとても面白かったよ！みんなも読んで！」というメッセージが詰まっています。

POPに描かれた、本を読んでイメージした絵はそれぞれ違うスタイルです。ひょっとしたら読む人によって印象が変わるのかもしれませんが、中学生、高校生が読んだ本をおススメしている書評合戦。今年は何んな本があるのか、図書館で確認してみてください。そしてPOPについて自分が思ったことなどぜひ教えてください。

また、おもしろそう！と思ったら、POPバトルやPOPコンテストに参加してみませんか？

「この本、みんなにおススメしたい！」という一冊が見つかったら、ポプラ社主催のPOPコンクールや来年の港区POPバトルにぜひ挑戦してください。絵の苦手な人は、絵の得意な友達とチームを組んでもいいですね。ポプラ社POPコンテストは2022年11月30日締め切りです。

★ポプラ社POPコンテスト特設ページ <https://www.poplar.co.jp/schoolLibrary/pop-contest/>  
興味のある人は図書館スタッフまで申し出てくださいね。

## FUJIFILM SQUARE に行こう！ ～進行中のイベントをご紹介～

**歩ける距離に、沢山の美術館のある青山中学校。利用しないのはもったいない！**

今では子どもから大人まで、だれでもタッチ一つで撮れる写真。身近だからこそ、よい写真とは何か、心に響く写真とは何か。見に行ってみたらいかがでしょう？ミッドタウンにある富士フィルムスクエアを紹介します。

## フォトクラブ写楽 20周年記念写真展「四季の彩り」10/28～11/3

「一期一会の出会いを丁寧に切り取った」日本の四季折々を銀板写真の表現力を使って作品にしています。日本独特の美しさ、日本人であるから感じとれる自然や日常の季節感を、改めて見つめてみませんか？

## GFX Challenge Grant Image ～Make Your Next Grate Image～ 11/4～11/24

全世界から選ばれたクリエイターの15名の作品が遂に完成！最新のデジタル技術とグラフィックを駆使したイメージの数々が勢ぞろい。メイキング映像も上映されるそうなので、グラフィックデザインやゲーム制作などに興味のある人はぜひ行ってみよう。みんなが社会人になる頃にはもっと進化しているかもしれないですね。

その他の展示も開催中。入場無料ですから、ミッドタウンによることがあったら是非立ち寄ってください。

図書館で写真について調べたいときは「7類」の芸術の棚をチェック！リクエストも受付中！